

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK35)

(函館水試担当地区)

2016年10月20日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	10/17	0	16.7	33.18	0	0	0	0	10	Dru10
噴火湾湾口部 10.0		5	16.6	33.17	0	0	0	0	0	
		10	16.5	33.21	0	10	0	0	0	
		15	14.4	33.43	0	0	0	0	0	
		20	12.9	33.51	0	0	0	0	0	
		25	11.7	33.67	0	0	0	0	0	
		30	11.5	33.73	0	0	0	0	0	Dt20
		40	11.1	33.74	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテウンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

10月中旬の水温は、噴火湾湾口部では11.1~16.7°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK34)

(函館水試担当地区)

2016年10月17日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 9.0	10/14	0	16.0	32.51	0	0	0	0	0	
		5	15.9	32.54	0	0	0	0	0	
		10	15.4	33.30	0	0	0	0	0	
		15	14.5	33.75	0	0	0	0	0	
		20	13.6	33.73	0	0	0	0	10	Dru10
		25	13.0	33.75	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 14.0	10/11	0	17.8	32.70	0	0	0	0	0	
		10	17.8	32.75	0	0	0	0	10	Dt10
		20	15.1	33.16	0	0	0	0	0	
		30	13.2	33.72	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 15.0	10/11	0	16.2	33.98	0	0	0	0	0	
		10	16.1	34.04	0	0	0	0	0	
		20	16.0	34.06	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラクサ タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテユンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

10月中旬の水温は、噴火湾西部では12.7~17.8°C、津軽海峡では16.0~16.2°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK33)

(函館水試担当地区)

2016年10月6日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	10/3	0	19.9	33.42	0	0	0	0	0	
太平洋中部		10	20.0	33.45	0	0	0	0	0	
20.0		20	17.9	33.68	0	0	0	0	50	Dt50
		30	17.1	33.63	0	0	0	0	0	
虻田	10/3	0	20.0	28.98	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	20.1	31.81	0	0	0	0	0	
13.5		10	20.3	32.85	0	0	0	0	0	
		15	20.0	33.23	0	0	0	0	10	Dt10
		20	19.8	33.41	0	0	0	0	0	
		25	19.3	33.50	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部に出現しています。

10月上旬の水温は、太平洋中部では17.1~20.0°C、噴火湾東部では19.3~20.3°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)